



## 2020年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 MRT株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6034 URL https://medrt.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 智也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 西岡 哲也 TEL 03-6415-5295  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,928	—	222	—	201	—	136	—	110	—	50	—
2019年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(参考) 2020年12月期第3四半期連結累計期間に対応する前年同一期間(2019年1月1日から2019年9月30日まで)の連結経営成績

売上収益：1,824百万円 営業利益：60百万円 税引前利益：49百万円 第3四半期利益：24百万円

親会社の所有者に帰属する第3四半期利益：18百万円 第3四半期包括利益合計額：2百万円

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	19.81	19.72
2019年12月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、2019年12月期より決算の末日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2019年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率及び2020年12月期第3四半期の連結経営成績（累計）については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	3,321	1,508	1,467	44.2
2019年12月期	3,606	1,457	1,443	40.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	—	250	—	240	—	145	—	130	—	23.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2019年12月期は決算期変更により、2019年4月1日から2019年12月31日までの9ヶ月となっておりますので、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	5,694,200株	2019年12月期	5,694,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	141,030株	2019年12月期	140,943株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	5,553,192株	2019年12月期3Q	一株

当社は、2019年12月期より決算の末日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2019年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第3四半期の期中平均株式数（四半期累計）については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は、前連結会計年度より決算の末日を3月31日から12月31日に変更いたしました。これにより、2019年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、経営成績の概況における前年同期比増減については記載しておりません。

2020年4月7日に閣議決定された「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に伴う新型コロナウイルスの感染拡大防止策として初診でのオンライン診療の限定的・特例的な取扱いの開始や、緊急事態宣言に伴う健康増進法に基づく健康診査等の延期など、医療機関をはじめとする医療サービスの提供者にもこれまでにない変化がもたらされるなか、2020年7月17日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2020」では、「ポストコロナ」「ウィズコロナ」の新たな日常構築に向け、病院と診療所の機能分化・連携等の推進、かかりつけ機能の普及、医療・介護分野におけるデータ活用やオンライン化の加速、PHRの拡充も含めたデータヘルスオンラインでの健康相談の活用の推進などの対策が挙げられています。

職場環境においては、新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者に対する対策、長期に渡るテレワークにより、労働時間や作業環境、健康状況、メンタルヘルスなど産業保健に求められる事項も多岐にわたり増加しています。

この状況を踏まえ、当社グループでは、これまで構築してきた医療プラットフォームと、各事業のリソースとノウハウを最大限に活用し、医療インフラの維持、安定のために尽力してまいりました。

具体的には、大阪府と新型コロナウイルス感染症対策に向けた連携協定を締結し、新型コロナウイルス感染症対策における医療人材の確保支援や新型コロナウイルス感染症対策における医療人材の感染防止の啓発を行ってまいりました。また、その他地域自治体からの要請に応じて、医療従事者の紹介に尽力してまいりました。

さらに、「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）IgG/IgM抗体検出キット」の医療機関への販売や、企業への販売と共に、企業での検出キット利用時の立ち会い医師の紹介やその後のオンラインによる医療健康相談の実施等も積極的に行ってまいりました。こちらは様々な業種業態の企業に活用され、職場におけるリスク管理に役立っております。

コロナ禍における医療環境の変化は今後も継続するものと認識しております。現状の当社内の対応としてテレワークの推奨は継続的に行っておりますが、これまで積み重ねてきたシステムや経験を活かし、普段のサービスと変わらない対応を実現しております。関東、関西、九州、東海、北海道それぞれの拠点において地域の状況を鑑みながら、環境の変化に伴う柔軟な対応を心掛け、医療に貢献してまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上収益は1,928,198千円、営業利益は222,795千円、税引前四半期利益は201,041千円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は110,010千円となりました。

また、売上収益の内訳は、医療人材サービス（医師、その他の医療従事者）1,722,455千円、その他205,742千円であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状況の分析

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、3,321,811千円となり、前連結会計年度末に対して284,877千円減少しました。これは、主に金融機関からの借入の返済及び法人所得税の支払等により現金及び現金同等物が202,209千円減少、新型コロナウイルス感染症の影響等による保有する金融資産の公正価値の減少及び売却等によりその他の金融資産（非流動資産）が183,150千円減少したことによりです。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、1,813,420千円となり、前連結会計年度末に対して335,554千円減少しました。これは、主に金融機関からの借入金の返済及び社債の償還により社債及び借入金233,069千円減少及びリース負債が69,347千円減少したことによりです。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計につきましては、1,508,391千円となり、前連結会計年度末に対して50,676千円増加しました。これは、主に新型コロナウイルス感染症の影響等による保有する金融資産の公正価値の減少等によりその他の資本の構成要素が78,642千円減少しましたが、利益剰余金が102,653千円増加したことによりです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、1,551,020千円となり、前連結会計年度末に対して202,209千円減少しました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動の結果獲得した資金は137,180千円となりました。これは、主に法人所得税の支払額107,499千円がありましたが、税引前四半期利益201,041千円、減価償却費及び償却費113,066千円を計上したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動の結果使用した資金は19,176千円となりました。これは、主にその他の金融資産の売却による収入51,202千円がありましたが、有形固定資産の取得による支出21,590千円及び無形資産の取得による支出44,063千円があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動の結果使用した資金は320,214千円となりました。これは、主に金融機関からの借入金返済による支出174,214千円、社債の償還による支出60,000千円及びリース負債の返済による支出85,973千円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の事業への影響を現時点で合理的に見積もることは困難であるため、新型コロナウイルス感染症の事業への影響を織り込まず、2020年2月14日に公表しました通期連結業績予想を据え置いております。なお、業績への影響が明らかになった時点で新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した通期連結業績予想を速やかに公表する予定です。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,753,229	1,551,020
営業債権及びその他の債権	248,312	261,209
棚卸資産	715	7,378
その他の金融資産	28,715	2,012
未収法人所得税	3,724	28,544
その他の流動資産	35,666	91,246
流動資産合計	2,070,363	1,941,411
非流動資産		
有形固定資産	101,379	96,465
使用権資産	454,557	390,183
のれん	383,600	383,600
無形資産	65,502	122,180
その他の金融資産	408,417	225,267
繰延税金資産	118,742	160,477
その他の非流動資産	4,124	2,224
非流動資産合計	1,536,325	1,380,399
資産合計	3,606,689	3,321,811

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	231,555	203,155
社債及び借入金	282,426	281,748
リース負債	108,519	115,032
その他の金融負債	27,776	9,215
未払法人所得税	69,072	60,761
その他の流動負債	194,445	205,667
流動負債合計	913,795	875,581
非流動負債		
社債及び借入金	727,351	494,959
リース負債	372,855	296,994
その他の金融負債	37,486	37,853
退職給付に係る負債	57,639	66,886
引当金	33,346	35,856
繰延税金負債	6,499	5,288
非流動負債合計	1,235,178	937,839
負債合計	2,148,974	1,813,420
資本		
資本金	431,675	431,715
資本剰余金	343,956	344,041
利益剰余金	840,238	942,891
自己株式	△120,968	△121,074
その他の資本の構成要素	△51,469	△130,112
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,443,432	1,467,461
非支配持分	14,282	40,929
資本合計	1,457,715	1,508,391
負債及び資本合計	3,606,689	3,321,811

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
売上収益	1,928,198
売上原価	△609,805
売上総利益	1,318,392
販売費及び一般管理費	△1,098,299
その他の収益	3,330
その他の費用	△628
営業利益	222,795
金融収益	1,510
金融費用	△23,264
税引前四半期利益	201,041
法人所得税費用	△64,383
四半期利益	136,658
四半期利益の帰属	
親会社の所有者	110,010
非支配持分	26,647
四半期利益	136,658
1株当たり四半期利益	
基本的1株当たり四半期利益(円)	19.81
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	19.72



(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
四半期利益	136,658
その他の包括利益	
純損益に振り替えられることのない項目	
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	△85,955
純損益に振り替えられることのない項目合計	△85,955
税引後その他の包括利益	△85,955
四半期包括利益	50,702
四半期包括利益の帰属	
親会社の所有者	24,054
非支配持分	26,647
四半期包括利益	50,702

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2020年1月1日時点の残高	431,675	343,956	840,238	△120,968	△51,469	1,443,432	14,282	1,457,715
四半期利益			110,010			110,010	26,647	136,658
その他の包括利益					△85,955	△85,955		△85,955
四半期包括利益合計	—	—	110,010	—	△85,955	24,054	26,647	50,702
株式の発行	40	84			△44	80		80
自己株式の取得				△106		△106		△106
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△7,357		7,357	—		—
所有者との取引額合計	40	84	△7,357	△106	7,313	△26	—	△26
2020年9月30日時点の残高	431,715	344,041	942,891	△121,074	△130,112	1,467,461	40,929	1,508,391

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

		当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
<hr/>		
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益		201,041
減価償却費及び償却費		113,066
金融収益		△1,510
金融費用		23,264
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		△12,897
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△6,663
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		△43,972
その他		△23,601
	小計	<hr/> 248,727
利息及び配当金の受取額		1,318
利息の支払額		△8,682
法人所得税の還付額		3,316
法人所得税の支払額		△107,499
営業活動によるキャッシュ・フロー		<hr/> 137,180
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△21,590
無形資産の取得による支出		△44,063
その他の金融資産の売却による収入		51,202
その他		△4,725
投資活動によるキャッシュ・フロー		<hr/> △19,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出		△174,214
社債の償還による支出		△60,000
リース負債の返済による支出		△85,973
株式の発行による収入		80
自己株式の取得による支出		△106
財務活動によるキャッシュ・フロー		<hr/> △320,214
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△202,209
現金及び現金同等物の期首残高		1,753,229
現金及び現金同等物の四半期末残高		<hr/> <hr/> 1,551,020

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、医療情報プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。